

記 者 発 表 （ 資 料 配 布 ）				
月・日 (曜日)	担 当 部 課 担 当 名	T E L	発 表 者 名 (担当部長名)	その他の 配布先
9/16 (火)	丹波医療センター 総 務 部	代表 0795-88-5200 内線 1321	管理局長 細見 和正 (総務部長 井上 弘之)	県政記者 クラブ

令和6年度 県立丹波医療センターの経営状況について

1 経営状況

- (1) 経常収益は、救急患者の受け入れ促進や地域医療連携の推進による患者数の増加等により医業収益は増加し、新型コロナウイルス感染症対策関連補助金の減少と合わせて、前年度から280百万円の増加となり、10,587百万円となった。
- (2) 経常費用は、給与改定等による給与費の増加、患者数増や高額抗がん剤の使用増に伴う材料費の増加、建物修繕費、各種委託費の増加による経費の増加により、前年度から682百万円増加し、11,858百万円となった。
- (3) その結果、経常損益は、前年度から401百万円悪化し、1,271百万円の赤字となった。
- (4) また、特別損失に計上される旧柏原病院建物の解体撤去に係る費用が減少したことにより、純損益は前年度から272百万円悪化の、1,280百万円の赤字である。

区 分		単位	令和5年度	令和6年度	前年度比較	
					増減	割合(%)
業務量	病床数(年度末)	床	320	320	0	100.0
	入院					
	延患者数	人	99,959	104,311	4,352	104.4
	1日当たり患者数	人	273	286	13	104.8
	新規患者数	人	6,624	6,537	△ 87	98.7
	平均在院日数	日	14.1	15.0	0.9	106.1
	診療単価	円	55,912	56,074	162	100.3
	外来					
	延患者数 (医療センター分)	人	131,880 (117,117)	135,242 (119,467)	3,362 2,350	102.5 (102.0)
	1日当たり患者数 (医療センター分)	人	543 (482)	557 (492)	14 10	102.6 (102.0)
経常収益	新規患者数 (医療センター分)	人	17,265 (14,228)	16,975 (14,347)	△ 290 119	98.3 (100.8)
	診療単価 (医療センター分)	円	16,285 (17,109)	17,120 (18,044)	835 935	105.1 (105.5)
	入院収益	百万円	5,589	5,849	260	104.7
	外来収益 (医療センター分)	百万円	2,148 (2,004)	2,315 (2,156)	167 152	107.8 (107.6)
	その他医業収益	百万円	397	409	12	103.0
	医業収益 計	百万円	8,134	8,574	440	105.4
	一般会計繰入金	百万円	929	933	4	100.4
経常費用	その他収益	百万円	1,244	1,080	△ 164	86.8
	合 計 ①	百万円	10,307	10,587	280	102.7
	給 与 費	百万円	5,541	5,814	273	104.9
	材 料 費	百万円	1,894	2,109	215	111.4
	経 費	百万円	2,327	2,482	155	106.7
	その他医業費用	百万円	1,160	1,197	37	103.2
	医業費用 計	百万円	10,922	11,602	680	106.2
純損益	その他費用	百万円	254	256	2	100.8
	合 計 ②	百万円	11,176	11,858	682	106.1
	経常損益 ③ (①-②)	百万円	△ 870	△ 1,271	△ 401	-
特別利益 ④		百万円	11	1	△ 10	9.1
特別損失 ⑤		百万円	150	10	△ 140	6.7
純損益⑥ (③+④-⑤)		百万円	△ 1,008	△ 1,280	△ 272	-

※ 1 金額は税込み。計数については、百万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

2 診療機能の充実や施設・医療機器の整備状況

(1) 診療機能の充実

- ① 特定行為看護師の活用による手術枠の増（令和 6 年 10 月～ 外科、整形外科につき、各 1 枠／週の増）
- ② 回復期リハビリテーション病棟における土曜日リハビリの開始（令和 6 年 10 月～）
- ③ 地域医療循環型人材育成プログラムの継続実施（平成 20 年 10 月～神戸大学に委託）

(2) 施設・医療機器の整備

- ① 全身用コンピュータ断層撮影装置の更新（1 億 3 千 1 百万円）（7 年 1 月）

3 今後の取組

- ① 丹波市ミルネ診療所、健診センター、訪問看護ステーションとの一体的な運営による患者の確保
- ② 消防本部との連携強化による救急患者の受入促進
- ③ 地域医療連携の強化
- ④ 地域医療教育センターによる人材育成の推進
- ⑤ 価格交渉の強化等による診療材料費の節減

【参 考】 令和 6 年度 兵庫県病院事業の経営状況について（別紙のとおり）